

『ホットペッパービューティー』 特別ウェブ動画「春」 公開1週間で総計動画再生数が150万超え！

～2018年3月に高校を卒業する期待の若手女優、
南乃 彩希と加藤 小夏が演じる卒業ムービー～

株式会社リクルートライフスタイル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：浅野 健）が運営する、国内最大級のヘアサロン・リラク&ビューティーサロンの検索・予約サービス『ホットペッパービューティー』は2018年2月27日（火）に卒業シーズンに合わせた特別ウェブ動画「春」公開しました。公開から1週間となる2018年3月6日時点でTwitterの投稿単体で動画再生数が114万回再生を超え、YouTubeでは37万回以上の再生回数となり、総計で150万回再生を突破しました。

- 『ホットペッパービューティー』特別ウェブ動画「春」動画URL：<https://youtu.be/Kvk3lyzsk2E>
- 「春」メイキング動画URL：https://youtu.be/EgiTT_TrRQE

概要

ウェブ動画「春」には視聴者の方々から「私も今日卒業式だったからすごく共感した」「広告を飛ばすことなく、思わず最後まで見入ってしまった」「続編が見たい！」など、多数のコメントが寄せられています。卒業シーズンに合わせて公開し、実際に2018年3月に高校を卒業する南乃 彩希さんと加藤 小夏さんを主演に起用することによって生まれた、等身大の“卒業”への共感が生まれています。

高校を卒業することで、多くの高校生は人生で初めて「校則」による身だしなみの制限がなくなると言えます。それに伴って、多くの卒業生は、人生で初めてより自由により自分らしい髪型やネイルを楽しむ機会を得ることが出来ます。すべての人の「キレイになりたい」という気持ちを応援する『ホットペッパービューティー』は、「高校卒業」という節目を「自分らしいキレイをスタートする瞬間」ととらえました。全国の高校3年生が高校生活最後を迎える3月に、高校生たちの新たな世界へ踏み出す一歩を応援するため、『ホットペッパービューティー』特別ウェブ動画「春」を制作しました。

「春」では、南乃 彩希さんと加藤 小夏さんの二人をダブル主演として迎えています。二人の役柄は、2018年3月に高校を卒業する二人と同じ高校生ということもあり、等身大の演技で「卒業式当日の女子高生」を表現してくれました。当ウェブ動画は、“卒業”という彼女たちの人生における一つの節目であり、同時に新しい人生始まりのスタートでもある「卒業式の帰り道」が舞台です。二人のテンポのよい会話を通じて、現代の女子高生の卒業観と、新たな未来の始まりを表現しました。また、当ウェブ動画の主題歌にはロックバンドHELLO HAWKの「天井と床」を採用しています。猛烈なスピードで過ぎ去る「若さ」を表現した楽曲で当ウェブ動画に登場する二人の女子高生が抱く“卒業”と“新たな始まり”への想いを演出しています。リアル卒業生の二人が、人生の節目となる“卒業”を迎える女子高生役を演じます。等身大の演技にご注目ください。



『ホットペッパービューティー』とは：<https://beauty.hotpepper.jp>

国内最大級のヘアサロン・リラク&ビューティーサロンの検索・予約サービス。多様な切り口の特集、行きたい日時での検索、ヘア・ネイルカタログ、口コミ、お得なクーポン、サロンスタッフなどから、自分の行きたいサロンを検索することができます。ウェブサイト・アプリから24時間いつでも・どこでも予約でき、来店するとポイントが2%たまります。ジャンルは、ヘア、リラクゼーション、エステ、ネイル、まつげエクステまで幅広く提供しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press>

ウェブ動画の内容

『ホットペッパービューティー』特別ウェブ動画「春」ストーリー

卒業式を終えた主人公の2人は、卒業したことへの感動もほどほどに、もう二度と制服を着て歩くことはない通学路を歩きます。校則を気にした普段通りの髪型をしている南乃 彩希さん演じる女子高生「フウカ」と、卒業式だからと少し気合を入れてネイルサロンに行ってきた加藤 小夏さん演じる女子高生「ミオ」の二人は、卒業式当日に起きた、同級生や後輩、先生に関するごくありふれた会話をしながら一日を振り返ります。そんな中、何気なく会話に出た「加藤くん」の話。どうやら彼は卒業式当日に後輩から告白されたいらしい。彼に気を寄せる「フウカ」（南乃）は少し動揺しながらも「ミオ」（加藤）との雑談を続けます。卒業したことを忘れそうになるほど、ありきたりすぎる下校でしたが、卒業をきっかけに少しずつ自分の周囲が変わり始めることを意識します。そんな中で、「加藤くん」と会えるのも今日の夕方の打ち上げが最後だと悟った「フウカ」（南乃）。卒業後に、高校時代にはできなかったお洒落をするために、卒業式の“翌日に”美容院を予約していた彼女でしたが、ふと思い立ち、髪の毛を切ることを決意しました。その決意を抱きながら、晴れやかな表情で歩き出すのでした。

